

足羽川右岸の農地へ水を送る酒生用水



サイフォン
開水路が、河川、道路などの障害物を横断するため、その下に設けられる水路のこと

○酒生用水とは

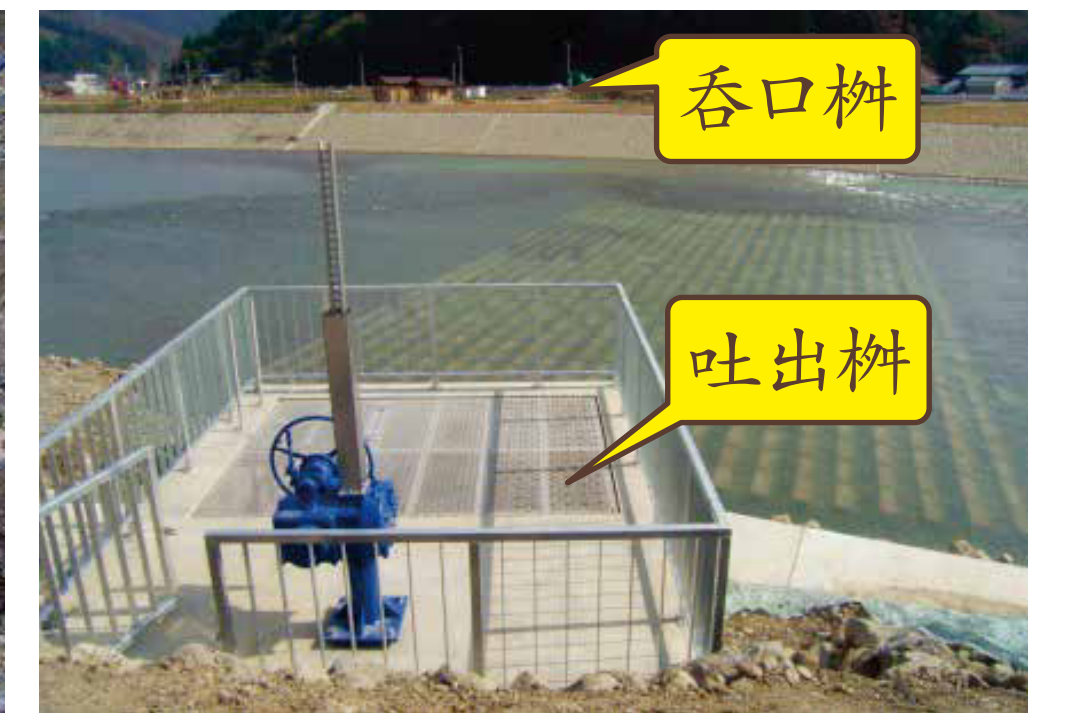
足羽川頭首工で取水した水を足羽川右岸に広がる約600haの農地へ送る水路
この先、水路は酒生分土工で3つに分かれ、福井市殿下町(岡保小学校近辺)、和田中町(福井県済生会病院近辺)、稲津町(福井IC近辺)まで続く

○水路の特徴は

酒生サイフォン・^{ずいどう}隧道(トンネル)・開水路と複数の水路を組合わせた水路

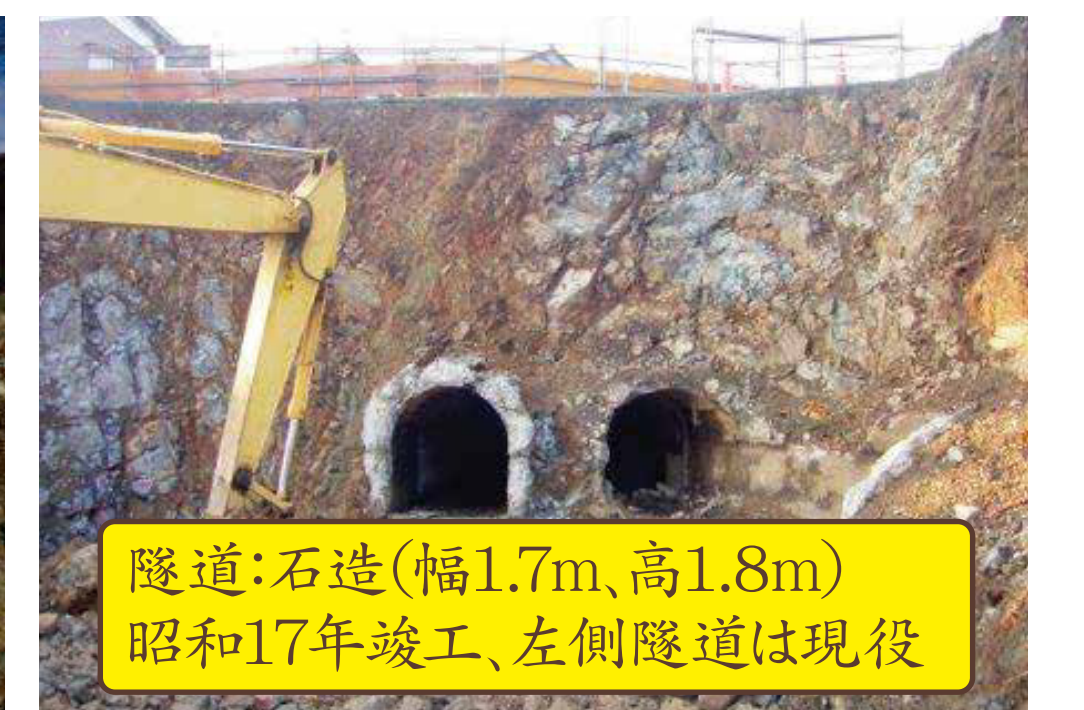
酒生サイフォン

足羽川の反対側(左岸→右岸)に農業用水を送るための水路



ずいどう 隧道(トンネル)

山や住宅の向こうへ運ぶために地面をくりぬいたトンネル



開水路

平らな所を通り、農地まで農業用水を送るための水面が見える水路



鉄筋コンクリート造(幅2.7m、高0.8m) 昭和57年建造、最大流量2.6m³/s

酒生調節水門

下流農地への送水量の調整や洪水時の止水を行うための水門(現在、機能は無し)



昭和38年以前まで使用